



平成 15 年 7 月 31 日

各 位

会 社 名 株式会社 レッグス
代表者の役職名 代表取締役社長 内川 淳一郎
(登録銘柄・コード番号 4286)
問 い 合 わ せ 先 取締役管理グループリーダー 平賀 一行
T E L 03-3408-3090

中間業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 15 年 2 月 21 日の決算発表時に公表した平成 15 年 12 月期（平成 15 年 1 月 1 日～平成 15 年 12 月 31 日）の中間業績予想を下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 平成 15 年 12 月期単体中間業績予想数値の修正

(1) 中間期の業績予想（平成 15 年 1 月 1 日～平成 15 年 6 月 30 日）の修正 (単位：百万円)

	売 上 高	経常利益	中間純利益
前回発表予想 (A)	2,007	121	67
今回修正予想 (B)	1,821	58	31
増減額 (B - A)	186	63	36
増減率 (%) ((B - A) / A)	9.3	52.1	53.7
(ご参考) 前期実績 (平成 14 年 12 月期中間)	2,068	208	119

(2) 修正の理由

当社は、これまでの主要な収益源であった広告代理店との取引に加え、今後の新たな収益源の柱とすべく顧客企業との直接取引の拡大に注力してまいりました。当中間期において、顧客企業との直接取引の拡大は順調に進み、前年同期比での業績が大幅に向上しておりますが、一方で、広告代理店との取引に関しては、広告市況の落ち込みに加え、当中間期に発生した SARS(重症急性呼吸器症候群)の影響等もあり、大手広告代理店を中心に業績が当初の見込みを下回りました。

これらの理由により、売上高は1,821百万円（前回予想比 9.3%）、経常利益は58百万円（前回予想比 52.1%）、中間純利益は31百万円（前回予想比 53.7%）を予想しております。

2. 平成15年12月期連結中間業績予想数値の修正

(1) 中間期の業績予想（平成15年1月1日～平成15年6月30日）の修正 (単位：百万円)

	売上高	経常利益	中間純利益
前回発表予想 (A)	2,507	123	65
今回修正予想 (B)	2,273	74	38
増減額 (B - A)	234	49	27
増減率 (%) ((B - A) / A)	9.3	39.8	41.5
(ご参考) 前期実績 (平成14年12月期中間)	2,510	212	118

(2) 修正の理由

連結子会社の主要業務であるマーケティングサービス事業については、当中間期も引き続き新規顧客開拓を積極的に行った結果、新規での大口優良顧客の開拓に成功し前年同期比で売上が増加しております。しかし、前述にもありますように、商品企画事業の広告代理店との取引に当初見込み以上の落ち込みが見られたため、当中間期の連結業績予想数値としては、売上高は2,273百万円（前回予想比 9.3%）、経常利益は74百万円（前回予想比 39.8%）、中間純利益は38百万円（前回予想比 41.5%）を予想しております。

以上